地球にやさしく

紙パックのリサイクル

- 資源ってなんだろう
- どんないいことがあるの？
- 森の恵みを大切に
- リサイクルのルール

牛乳パックン

全国牛乳容器環境協議会

http://www.yokankyo.jp

どうしてリサイクルするの？

貴重な資源の紙パック

■リサイクルすることで、新しいものに生まれ変わります。

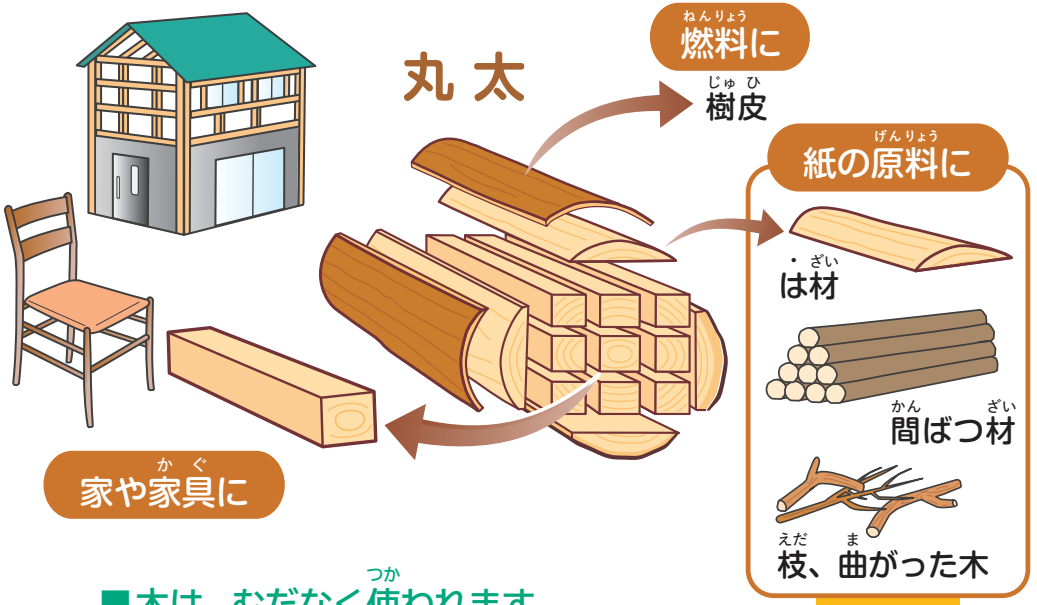
「資源」って何だか知っているかな？　一度使われたものは、すててしまうと、ごみとなってしまいますが、リサイクルすることで、新しいものに生まれ変わります。何かの原料として、有効に使うことができるものを、「資源」とよびます。みなさんの家では、どんなものをリサイクルしていますか？

●

紙は、木を原料としています。紙パックは、飲みものを入れる容器なので、太くて長い、じょうぶな針葉樹のパルプを使った紙でできています。だから、紙パックはとても貴重な資源なのです。

針葉樹は、とがった葉っぱをつけています。

▲けんび鏡（同じ倍率）で見たパルプのちがい



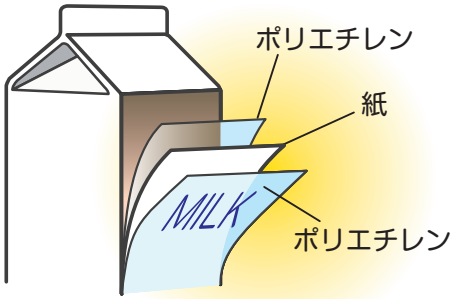
■木は、むだなく使われます。

丸太は、製材されて、家を建てたり、家具を作ったりするのに使われます。残った部分や、曲がった枝などをくだいて「チップ」とし、ここから「パルプ」を取りだして、紙の原料にします。

▲木のチップ

■紙パックの構造

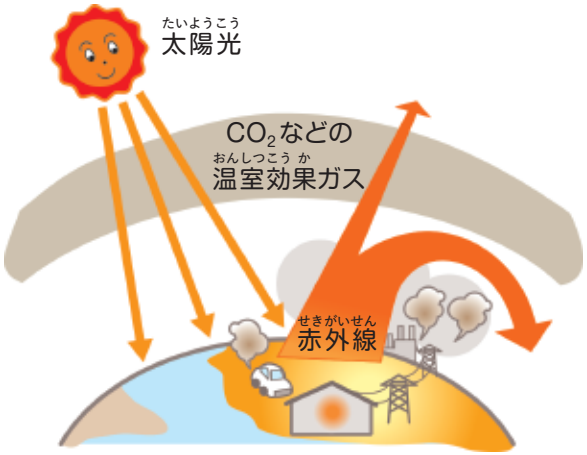
紙パックには、安全なポリエチレンが、はり合わされています。ポリエチレンの上に印刷をするので、はがすと真っ白な新しい紙と同じです。このことも、紙パックが貴重な資源である理由の一つです。



どんな、いいことがあるの？

すてないで リサイクルすれば・・・

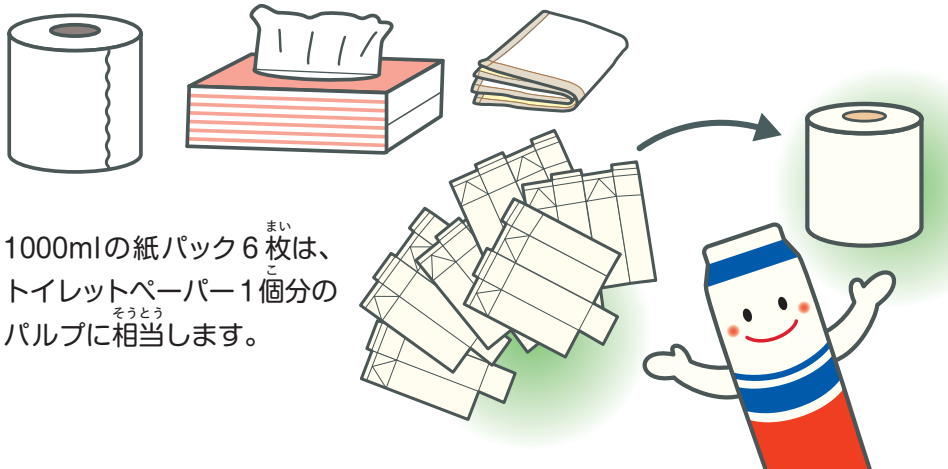
燃やさないことで、二酸化炭素（CO_2）の発生を、へらすことができます。二酸化炭素は、地球温暖化の原因になっています。



二酸化炭素が増えると熱がこもり、地球全体が温かくなってしまいます。これが地球温暖化です。海面が上昇するなど、いろいろな環境問題につながります。

■紙パックのリサイクルでできる新しいもの

紙パックは、トイレットペーパーやティシュペーパー、ハンドタオルなど、身近なものに生まれ変わります。



1000mlの紙パック６枚は、トイレットペーパー１個分のパルプに相当します。

紙パックの ふるさとは？

森の恵みを大切に

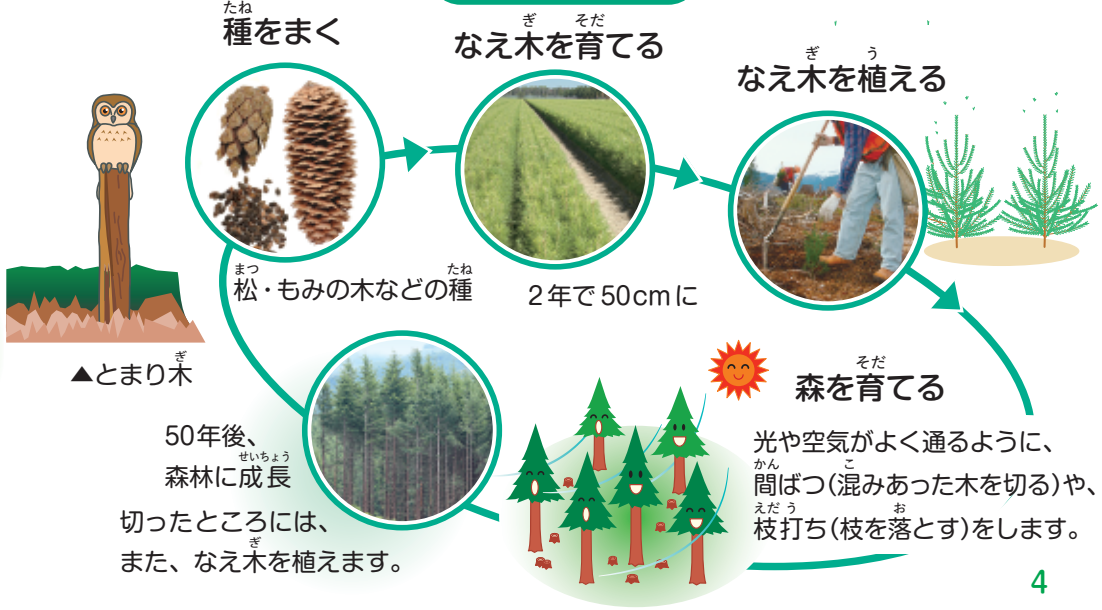
■木は、無くなりません。

紙パックのふるさとは、カナダやフィンランドなどの、北の森です。紙を作るために、木が切りたおされて無くなるのではないか？ と思うかもしれません。紙パックのふるさとの森は、人間が管理して育てているので、無くなったりしないのです。

また、フクロウなどの鳥が、とまるための木を残すなど、環境に気を配っています。

それでも、種をまいてから、木を大きく成長させるまでには、長い年月と手間がかかります。森の恵みをだいじに使うためにも、紙パックのリサイクルはとても大切です。

森林の管理



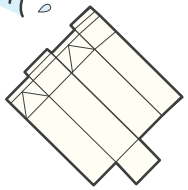
ルールを　覚えて　やってみよう

飲んだら すてずに リサイクル

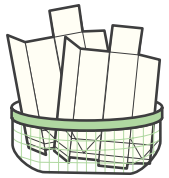
■リサイクルのルール１

洗って　開いて　乾かして

洗って　中身が残って くさらないように



開いて　かさばらないように



乾かして　カビが生えないように

※洗ってから開いても、開いてから洗っても順番は、どちらでも問題ありません。

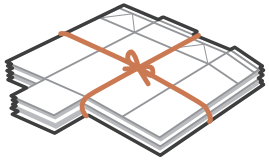
目印は、紙パックマーク

注ぎ口付き紙パック

屋根型紙パック

レンガ型紙パック

小型の紙パックや、注ぎ口付き紙パックもリサイクルできます。



■リサイクルのルール２

ほかの古紙に混ぜないで

いろいろな回収ルート

スーパーなどの店頭回収

市区町村の資源回収

紙パックのリサイクルには、二つの大切なルールがあります。「洗って開いて乾かして」と「正しく分ける」ことです。

洗わないと、残った飲み物がくさってしまい、悪しゅうの原因になってしまいます。また、紙パックにはポリエチレンがはってあるので、チラシやおかしの箱などの、「雑がみ」と混ぜて出してしまうと、リサイクルされずに燃やされてしまうことがあります。新聞・雑誌・段ボール・雑がみと混ぜないで、紙パックだけ分けて出しましょう。

リサイクルできる紙パックには、牛乳のほかに、ジュースやお茶などいろいろあります。目印は「紙パックマーク」です。

紙パックのリサイクルは、身近にできる、地球へのやさしい取りくみなのです。

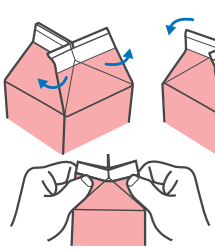
紙パックの開き方

「屋根型」紙パック

「レンガ型」紙パック

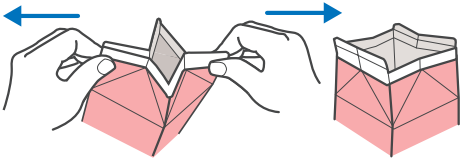
中身が残っていることがあるので注意してください。ストローぶくろがついていたら外してください。

1

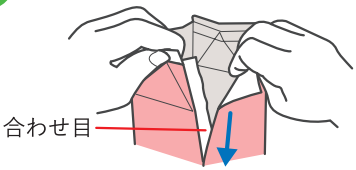


天面を両側とも左右に開きます。

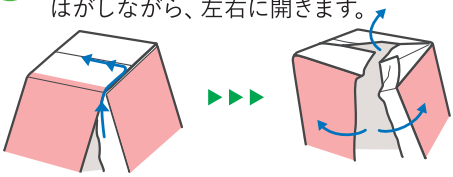
2 絵のように両はしをつまんで引っぱると、紙パックの上の部分が開きます。



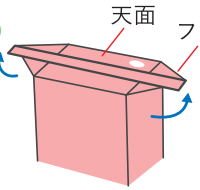
3 横の合わせ目を開きます。



4 底を上にして開きます。合わせ目にそってはがしながら、左右に開きます。

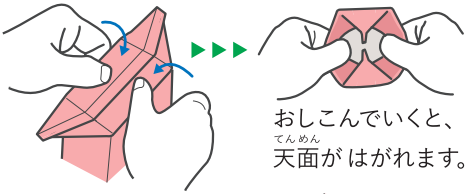


1



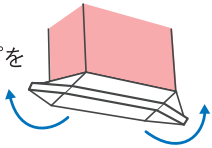
天面のフラップ(耳)を左右とも持ち上げます。

2 親指を上からおしこむようにして開きます。

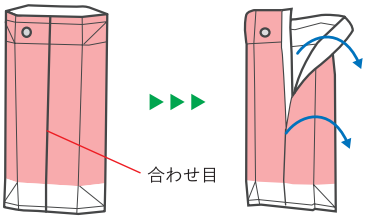


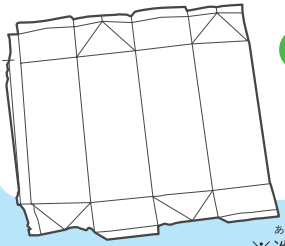
おしこんでいくと、天面がはがれます。

3 底部分のフラップを起こします。



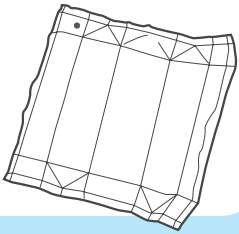
4 絵のようにつぶして、ふくろのような形になったら、うらの合わせ目を開きます。





5 開き終わると、どちらも1枚の紙になります。紙のはしは、ギザギザで構いません。

洗って 乾かして リサイクル！



※洗ってから開いても、開いてから洗っても、順番はどちらでも問題ありません。